

平成21年度科学研究費補助金(基盤研究(A))間接経費交付決定額変更申請書

平成21年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

〇〇大学〇〇学部 教授 〇〇〇〇 印

平成21年度科学研究費補助金(基盤研究(A))について、下記のとおり交付決定額(間接経費分)の変更を申請します。

記

1. 課題番号

2. 研究課題名 ～～に関する研究

3. 交付決定額 2,470,000 円  
 直接経費 1,900,000 円  
 間接経費 570,000 円

4. 変更事由

間接経費の返還  間接経費の追加交付

5. 変更理由

配分しなかった間接経費の返還

研究代表者または研究分担者の所属研究機関変更

該当者氏名 〇〇〇〇  
 事実発生日 平成21年10月1日  
 変更後研究機関名・所属・職 △△大学△△学部 教授

研究機関番号	所属	職
1 2 3 4 5	4 0 1	2 0

その他 \_\_\_\_\_

6. 変更状況(事実発生日時点の額)

補助事業者 氏名	変更事由		直接経費			間接経費				
	返還	追加	配分額	①使用済額	②未使用額	③間接経費 配分額	④譲渡済額		⑤変更額(⑦-⑥)	
							④-1 (変更しない者)	④-2 (①×30%)	⑥返還額 (③-④)	⑦追加交付 申請額 (②×30%)
〇〇〇〇	○		1,000,000	600,000	400,000	300,000	-	180,000	120,000	
分担者1			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	0	
分担者2			300,000	100,000	200,000	90,000	90,000	-	0	
分担者3			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	0	
計			1,900,000	1,100,000	800,000	570,000	450,000		120,000	0
									-120,000	

7. 変更交付申請額

	交付決定額	変更額	変更交付申請額
直接経費	1,900,000		1,900,000
間接経費	570,000	-120,000	450,000
計	2,470,000	-120,000	2,350,000

様式 C-16[記入例] ( 6. 変更状況の記入例)

1. 配分しなかった間接経費の返還

(間接経費を受入れられない機関に所属しているため、返還する場合)

補助事業者 氏名	変更事由		直接経費			間接経費				
	返還	追加	配分額	①使用済額	②未使用額	③間接経費 配分額	④譲渡済額		⑤変更額(⑦-⑥)	
							④-1 (変更しない者)	④-2 (①×30%)	⑥返還額 (③-④)	⑦追加交付 申請額 (②×30%)
〇〇〇〇	○		1,000,000	600,000	400,000	300,000	-	0	300,000	-
分担者1			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者2			300,000	100,000	200,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者3			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
計			1,900,000	1,100,000	480,000	570,000	270,000		300,000	0
										-300,000

2. 研究代表者または研究分担者の所属研究機関変更

(代表者が間接経費を受入可能機関から受入不可機関へ異動した場合)

補助事業者 氏名	変更事由		直接経費			間接経費				
	返還	追加	配分額	①使用済額	②未使用額	③間接経費 配分額	④譲渡済額		⑤変更額(⑦-⑥)	
							④-1 (変更しない者)	④-2 (①×30%)	⑥返還額 (③-④)	⑦追加交付 申請額 (②×30%)
〇〇〇〇	○		1,000,000	600,000	400,000	300,000	-	180,000	120,000	-
分担者1			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者2			300,000	100,000	200,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者3			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
計			1,900,000	1,100,000	480,000	570,000	450,000		120,000	0
										-120,000

3. 受入可能機関への異動に伴う交付申請

(全額交付申請後、一旦返還した後、間接経費を受入可能機関へ異動した場合)

補助事業者 氏名	変更事由		直接経費			間接経費				
	返還	追加	配分額	①使用済額	②未使用額	③間接経費 配分額	④譲渡済額		⑤変更額(⑦-⑥)	
							④-1 (変更しない者)	④-2 (①×30%)	⑥返還額 (③-④)	⑦追加交付 申請額 (②×30%)
〇〇〇〇		○	1,000,000	600,000	400,000	300,000	-	180,000	-	120,000
分担者1			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者2			300,000	100,000	200,000	90,000	90,000	-	-	-
分担者3			300,000	200,000	100,000	90,000	90,000	-	-	-
計			1,900,000	1,100,000	480,000	570,000	450,000		0	120,000
										120,000

## 様式 C-16 【作成上の注意】

1. この間接経費交付決定額変更申請書は、変更前研究機関では間接経費を譲渡したが、変更後研究機関では間接経費の譲渡ができない場合、又は変更前研究機関では間接経費の譲渡ができなかったが、変更後研究機関において間接経費を譲渡する場合に作成すること。  
また、本様式の提出にあたっては、研究課題の交付申請書の写を一部添付すること。
2. 本様式は、交付決定後速やかに提出すること。また、間接経費を譲渡できなくなった場合や間接経費が受入れ可能になった等の事情変更が生じた場合には速やかに提出すること。
3. 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。  
なお、間接経費の交付を受けていない場合は、間接経費欄に「0」を記入すること。
4. 「4. 変更事由」欄は、「間接経費の返還」「間接経費の追加交付」について該当する事由を選択すること。
5. 「5. 変更理由」欄は、間接経費交付決定額を変更する理由について選択すること。  
また、その他を選択する場合には具体的な理由について記入すること。
6. 「6. 変更状況」欄については、記入例を参照し、以下の点に気をつけて記入すること。
  - 「間接経費の返還」を希望する場合は、事実発生時点の①使用済額、②未使用額、③間接経費配分額、④譲渡済額、⑤返還額について記入すること。
  - 「間接経費の追加交付」を希望する場合は、事実発生時点の①使用済額、②未使用額、③間接経費配分額、④譲渡済額、⑤返還額、⑥追加交付申請額について記入すること。
7. 「7. 変更額内訳」欄の①交付決定額欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。  
また、②変更額欄には、「6. 変更状況」欄の⑤変更額に記入した額と同額（間接経費の返還を伴う場合の変更額は、「(-)マイナス」表示）とすること。  
なお、間接経費の額については、円未満を切り捨てた額について記入し、当該研究のために使用した利子については記入しないこと。